

このはな市民カレッジ

このはな児童学研究所の市民カレッジを企画いたしました。

心理療法は来談された方が本来のご自分を発見しご自身の人生を創造してゆくことに向かう歩みです。人生を通してその年代の成長課題があり、その課題はやり残しがあっても何歳になっても人はその課題に取り組み成長することができるのです。まさに心理療法の醍醐味と言えましょう。

市民カレッジはどなたでも参加できます。是非その醍醐味を味わっていただきたいと、皆様のご参加をお待ちしております。

○講演会・シンポジウム

メインテーマ：＜暴力の秘密－ 暴力に隠された真実への対処＞

【日 時】 2018 年 5 月 12 日（土）15：00～18：30

【会 場】 日本橋浜町 F タワーホール 予定

① 15：30～

【講演会】 子どもたちの攻撃性と残虐性に対処するため示唆

【講 師】 Prof. Dr. Allan Guggenbühl (Institute for Conflict Management and Mythodrama (IKM))

② 16：15～

事例シンポジウム

【事 例】 幼稚園、小学校時代から暴力を繰り返してきた中 1 男子との取り組み

【事例提供】 安島智子(このはな児童学研究所)

【指定討論】 Prof. Dr. Allan Guggenbühl (Institute for Conflict Management and Mythodrama (IKM))

豊田健士 (児童心理治療施設 那須こどもの家)

【司 会】 高橋利弥 (特定非営利活動法人 village)

【参加費】 5,000 円 (含むテキスト代(2,000 円))

「暴力の魔カー子どもたちの攻撃性と徒残忍性に対処するための示唆」

○ミソドラマワークショップ

【日 時】 2018 年 5 月 13 日（日）10：00～17：00

【会 場】 未定

【講 師】 Prof. Dr. Allan Guggenbühl (Institute for Conflict Management and Mythodrama (IKM))

【参加費】 20,000 円

※5 月 12 日（土）の講演・シンポジウムを同時に申し込まれる場合は 2 日間で 23,000 円